

あなたの家庭のご準備は？

地デジ化

私たちの暮らしの中で貴重な情報源の一つであり、身近な娯楽でもあるテレビ放送。

最近、テレビや新聞などで「地デジ」という言葉をよく耳にするとおもいます。

「地デジ」とは「地上デジタルテレビジョン」のことで、来年の7月24日までに、テレビ放送はすべてデジタル放送に切り替わります。

私たちはそれまでにどうすればいいのでしょうか。

なぜ地デジ？

電波は無限に使えるものではなく、日本の電波は「目いっぱい使われている」状況です。デジタル放送では、大幅にチャンネル数の余裕ができます。その結果、今までテレビに使われていた電波が、防災・交通・通信などほかの用途に有効利用できるようになり、ますます生活が便利になります。

テレビ放送は今、大きな進化の時期を迎えています

何が変わるの？

- ① ハイビジョンの高画質と高音質が楽しめます。
- ② いつでも、ニュースや天気予報などの情報を「データ放送」で見られます。
- ③ 字幕放送や解説放送など、高齢者や障害のある方へのサービスが充実します。

テレビは「見る」から「使う」時代へ



ケーブルテレビななおの「データ放送」イメージ画面

地デジを見るためには、すべての家庭で何らかの対策が必要でその費用は個人負担！

第一に 電波を受信するためには

①ケーブルテレビに加入する

ケーブルテレビ推進室へご連絡ください。アンテナが不要なため、安定した受信と台風などの災害に強いという長所があります。ただし、月々の利用料金がかります。



②UHFアンテナを確認



UHFアンテナ



VHFアンテナ

現在お使いのUHFアンテナでも通常はそのまま受信できますが、調整や交換が必要な場合もあります。お近くの電気店などへご相談ください。

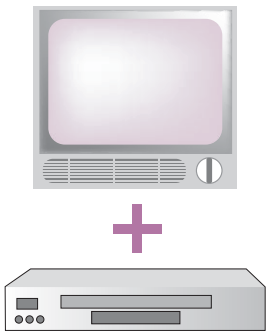
第二に 視聴するためには

①テレビを買い換える

現在アナログテレビでご覧の方は、地上デジタルテレビをお買い求めになればハイビジョンの高画質やデータ放送などのデジタル機能を楽しめます。



②チューナーを買い足す



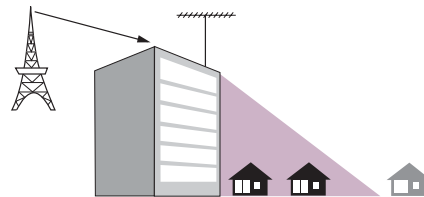
現在お使いのアナログテレビをそのまま使う場合は、デジタルチューナーを買い足す必要があります。

町会やビル陰などで共同アンテナでご覧の方は

次のいずれかの対応が必要となります。

- ①ケーブルテレビへ加入
(ケーブルテレビ推進室へ申込)
- ②個人でUHFアンテナを設置
(受信できるかを
お近くの電気店
などへ相談)
- ③共同アンテナ施設のデジタル化

※アナログテレビでご覧の方は、地デジ対応テレビに買い換えるか、デジタルチューナーを買い足さなければなりません。



平成23年7月24日までにアナログ放送は終了します。それ以降、アナログテレビについては、地上デジタルチューナーなどを取り付けなければ視聴できなくなります。

悪質商法にご注意！

テレビの調査会社や工業者を名乗って不正請求を行ったり、郵便による振り込め詐欺(架空請求)で被害を受けたりする例が起きています。地上デジタル放送に関する誤った情報や不十分な情報を使って関連商品やサービスを売りつける悪質商法にご注意ください。

「ご相談は」こちらへ

地デジ化のための費用は「個人負担」となります。「自分の家ではどうすればいいのかわからない」という方もいらっしゃると思います。

それぞれのご家庭の状況により対応方法が異なります。ご不明な点がありましたらお気軽にご連絡ください。

問 ケーブルテレビ推進室

☎ 53-8699